

令和元年度地方創生推進交付金事業総括表

担当課：商工観光課

事業名	信越自然郷におけるDMO構築推進事業			
事業主体	栄村			
連携自治体 (○代表自治体)	○飯山市、中野市、妙高市、山ノ内町、野沢温泉村、栄村、信濃町、飯綱町、木島平村			
総事業費	14,100,000円 (内交付金)	7,047,000円	165,000円 (内交付金)	82,000円
事業概要	①マーケティング調査実施 ②新規旅行商品開発 ③パンフレット・マップ等PRツール作成(多言語版含む)・旅行博出展 ④サイクリング環境整備(サイクルステーション設置) ⑤アウトドアアクティビティガイドマップ更新			
重要業績 評価(KPI)	観光消費額	466億円	実績値	421億円
	延宿泊数	597万人	実績値	539万人
	飯山駅観光案内所(ワンストップ)窓口利用者数	目標値 (3年目) 69,470人	実績値 (3年目)	44,476人

事業内容(令和元年度に実施した内容) (1)マーケティング調査 飯山駅を中心にエリアに流入する観光客属性や動向等を分析するための調査を実施。(WiFiによるエリア内動向調査) (2)新規旅行商品開発 「信越自然郷」旅行商品造成販売と、着地型旅行コンテンツ充実を図り、交流人口増加と飯山駅停車本数増便に繋がる取り組みを実施。旅行雑誌等に掲載し告知、募集。 栄村関係では「秋山郷・7つの絶景」6回、192名、「秋山郷通り抜けと4つの紅葉絶景遊覧」2回、60名、「カヤの平高原・秋山郷シャトル便」31回予定中13回運行、53名(台風のため減便)などを実施。 (3)PRツール作成、旅行博出展 信越自然郷パンフレット改訂版発行、ガイドマップ英語版等作成 サイクルモード2019等への出店 (4)サイクリング環境整備 サイクルステーション認定設置、栄村では「絆」に設置し自転車等の貸し出しとエリア内の乗り捨てを可能とした。サイクルステーションの備品整備と、ルートマップを作成し、自転車を利用した観光を進める。 (5)アウトドアアクティビティガイドマップ更新 全国90万人の会員をもつアウトドアメーカー「モンベル」と協働し、JAPAN ECO TRACK信越自然郷を推進。ガイドマップの発行、webによる情報発信を行った。	
事業効果 飯山駅を拠点にした秋山郷ツアーを企画・広報することができ、利用者も増えつつあったが、台風の影響により後半中止になったのは残念だった。 近年、自転車を使った観光が注目されているが、広域的な自転車観光を進めるための環境整備ができた。 全体事業費14,100千円の内、栄村負担は165千円、財政規模の小さな栄村としては少ない費用で、広域連携により大きな宣伝効果があった。	
今後の取組み(令和2年度以降の取組み) 引き続き飯山駅を拠点とした観光ツアーを企画し、秋山郷を訪れる人の流れを作る。自転車を使った観光推進を進める。	

栄村総合戦略推進委員評価欄

事業評価	A 大変効果があった	B 効果があつた	C あまり効果が無かつた	D 効果はなかつた
【委員意見】				

令和元年度地方創生推進交付金事業総括表

担当課：教育委員会事務局

事業名	苗場山麓ジオパークユニバーサルデザインツーリズム推進事業				
事業主体	栄村				
連携自治体 (○代表自治体)	○津南町、栄村				
総事業費	8,822,027円 (内交付金) 4,007,000円	2,724,839円 (内交付金) 1,282,000円			
事業概要	1 ユニバーサルデザインツーリズムPR事業 (ユニバーサルデザイン解説看板デザイン・バリアフリー情報を掲載したジオサイトマップ作成・情報発信・WEB管理・散策道維持管理 他) 2 ユニバーサルデザイン普及推進事業 (協議会委員によるユニバーサルデザインについての議論・認定ガイドへのユニバーサルデザイン講習会 他)				
重要業績 評価(KPI)	観光入込客数 苗場山麓ジオパーク 認定ガイド数 障がい者の宿泊者数	目標値 (1年目)	710,098人 72人 364人	実績値 (1年目)	505,500人 70人 384人

事業内容 (令和元年度に実施した内容) (1)ソフト事業 ホームページ更新維持管理委託、新規解説看板デザイン、協議会たより発行、ガイドハンドブック、サイトマップ印刷、屋内と現地を結ぶ学習会 (2)ハード事業(栄村分) 鳥甲山展望台
事業効果 観光入込客数は、台風第19号災害の影響で実績値が目標値を大きく下回った。
今後の取組み (令和2年度以降の取組み) 新型コロナウイルス感染症の影響で人の動きが少ない。津南町と連携し、村役場内では横のつながりをもち、苗場山麓ジオパークを活用する学習や観光誘客に取り組む。

栄村総合戦略推進委員評価欄

事業評価	A 大変効果があった	B 効果があった	C あまり効果がなかった	D 効果はなかった
【委員意見】				

令和元年度 地方創生活推進交付金事業(補助率50%)

上段：連携市町村全体事業費
下段：0内は栄村事業費

事業名	事業区分 (○代表自治体)	事業概要	実施 期間	全体事業費(千円)					R1	R2	役割	R1対象事業	本村等別	栄村					事業終了後のKPI
				H28	H29	H30	R1	計						H27	H28	H29	H30	R1	
徳島自然観光におけるDMO構築推進事業	広域連携 連携市町村 徳島県 徳島市、中野市、妙高市、山内町、野沢温泉村、栄村、信濃町、鹿嶋町、木島平村	①マーケティング調査実施 ②広域観光旅行商品開発 ③パンフレット、マップ等PRツール作成(多言語版含む) ④サイクリング路線整備(サイクルステーション設置) ⑤多言語通訳クラウドサービス導入	H28~R1	15,200 (186)	14,100 (165)	14,100 (165)	43,400 (516)		信濃自然観光エリアが、世界水準の潜在観光地となるべく「信濃市町村広域観光連携会議」(一社)信濃市町村が一体、連携をし事業を実施	①マーケティング調査負担金 21千円 ②新規商品開発負担金 42千円 PRツール制作負担金 32千円 旅行機出力負担金 17千円 ③サイクルステーション認定設置負担金 11千円 アウトドアアクティビティガイドマップ改訂版制作負担金 42千円	258	94	82	82	目標値(R2.3) KPI 1 ・観光消費額466億円 KPI 2 ・延泊泊者数597万人 KPI 3 ・飯山駅観光案内所(ワンストップ)窓口利用者数69,470人				
苗場山麓ジオパークユニバーサルデザイン推進事業	広域連携 連携市町村 苗場山麓ジオパーク 津南町、栄村	①ユニバーサルデザインユニバーサルPR事業(ユニバーサルデザイン解説書電子サイト、パンフレット情報掲載したジオサイト、マップ作成、情報発信、WEB管理、散策道維持管理 他) ②ユニバーサルデザイン普及推進事業(協議会委員によるユニバーサルデザインに関する講演・認定ガイドのユニバーサルデザイン講習会 他)	H28~ H30 R1~R3	3,000 (1,163)	13,000 (4,600)	12,008 (4,083)	36,523 (12,380)		両町村で連携し、全ての人が訪れることのできる環境を作るためジオパークのユニバーサルデザインを推進する。	ユニバーサルデザインPR事業 ・委託料 414千円 ・需用費 240千円 ユニバーサルデザイン普及推進事業 ・経費 107千円 ・賃金 908千円 ・旅費 1,056千円 【上記経費の内対象外経費 △161千円】	6,028	510	2,210	2,026	1,282 目標値(R4.3) KPI 1 ・観光客入込数732千人 KPI 2 ・ジオ認定ガイド数76人 KPI 3 ・障壁者宿泊者数384人				

修正内容

○修正箇所は赤字部分です。
○「苗場山麓ジオパークユニバーサルデザイン推進事業」は平成28年度から平成30年度までの事業であり、令和元年度からは「苗場山麓ジオパークユニバーサルデザイン推進事業」となっております。これに伴い、KPIも変更となっております。